

令和7年度事業計画について

1 基本方針

地域農業を支える担い手農家の育成・確保及び経営発展は、本県の農業政策推進の重要課題であり、効率的で安定的な農業経営を可能にするため、担い手への農地集積が求められている。

そのため、公社では、県、市町及び農業協同組合等の関係機関、団体と連携し、保有農地の売却及び貸付事業を推進する。

また、本県畜産経営の安定及び振興の一助として、志賀町と能美市の2放牧場において受託放牧事業を実施する。

(1) 保有農地の売却及び貸付事業

ア 能登開発地及び河北潟干拓地の保有農地は、経営規模拡大を志向する農家や新規就農者への売却を進めるとともに、一時貸付による有効活用を図る。

イ 河北潟ふれあい農園については、県民に河北潟干拓地における農業への理解を深めてもらうため、引き続き適切な管理運営を行う。

(2) 畜産振興事業

ア 2放牧場において、乳用・肉用牛の子牛を農家から預かり育成し、人工授精を行って受胎させた後に返す育成事業を実施する。

また、富来放牧場では、生後間もない子牛を預かる哺育事業を併せて実施し、農家の子牛育成に係る負担を軽減する。

イ 内浦駐在所では、県農業総合研究センター畜産試験場能登畜産センターの草地及び家畜飼養管理業務を受託し、能登牛の生産振興に資する。

2 令和7年度 事業計画書

事業名	事業量	事業費
	ha	千円
ア 保有農地の売却及び貸付事業		62,259
(ア) 農用地売却事業	4.6	41,090
能登開発地	2.3	7,008
河北潟干拓農地	2.3	34,082
(イ) 農用地貸付事業	271.6	20,578
能登開発地	28.0	322
河北潟干拓農地	243.6	20,256
普通畑	196.9	17,137
酪農施設用地	46.7	3,119
(ウ) ふれあい農園設置事業	1.8	591
イ 畜産振興事業		138,696
(ア) 受託放牧事業	受託延べ頭数 185,000 頭	85,058
育成	142,000	66,998
辰口放牧場	74,000	34,657
富来放牧場	68,000	32,341
哺育	43,000	18,060
富来放牧場	43,000	18,060
(イ) 機械整備事業	畜産用機械設備 1 点	12,852
(ウ) 河北潟干拓酪農施設	管理 46.7 ha	3,636
用地等管理事業		
(エ) 内浦駐在所管理運営費	草地及び家畜飼養管理	37,150

*1 主要事業のみ記載のため、各事業の事業費は予算額と一致しない。
 受託延べ頭数＝1日毎の飼養頭数の合計